

一学校教育目標一

よく学び 心豊かで

たくましい上間っ子

- (1) よく考え進んで学ぶ子
- (2) 明るく思いやりのある子
- (3) ねばり強くたくましい子

学校便り

第16号

上間っ子

R5年7月13日(木)

那覇市立

上間小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3327

児童朝会 (給食委員会&図書委員会) !!



本日7月13日(木)の児童朝会は、給食委員会と図書委員会が担当です。給食委員の主な仕事は、給食前後の配膳室当番と給食こんだての紹介です。1年生から6年生、そして職員毎食577食が、間違いなく教室に運ばれ、そして時間通りきちんと返却されるまでを、曜日にわかれ担当職員と子どもたちがお手伝いをしたり見守ったりしています。毎日、職員室前の廊下で給食委員がこんだてを何度も練習している声が校長室まで届きます。聞いている人にわかりやすく伝えることを心がけているんだなあ、と、感心します。給食委員会ありがとうございます。

図書委員会は、上間っ子のみんなに図書室を身近に感じてもらい、楽しく安心して利用してもらえるように、本を好きになってもらえるように、図書委員全員で日々の活動に取り組んでいるそうです。休み時間には、カウンターに入って本の貸し出しや返却の受付を行ったり、楽しく本を読むように本の並べ方を工夫したりします。おすすめの本を紹介したりもします。図書委員のみなさん、ありがとうございます。本はいろいろな世界に導いてくれます。新しい本との出会い、自分にあった本が見つかるといいですね。

避難訓練 (休み時間)

本日、上間っ子タイムの休憩時間に、地震や火事が起こったときの避難訓練を行いました。上間っ子には、次のような話をしました。地震や火事はいつ起こるか分かりません。ですから、命を守るために必ずしなければならぬのが避難訓練です。

今日の避難訓練の目標は2つありました。一つめは、自分のいる場所での避難の仕方を覚えることでした。そして、2つめは、「お・か・し・も・ち」の合言葉をしっかりと身に付けることでした。校長先生は、皆さんの避難の様子を見ていました。先生の指示に従って、真剣に避難することができていました。「おかしもち」の合言葉を一つずつ言えますか。おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかよらない、ですね。これらの約束を、本番の避難の時にしっかりできるようにするには、実は、毎日の学校生活が大事です。

「授業中に、先生や友達の話静静地に聞くこと」、「廊下は静かに右側を歩くこと」、「全体で集まる時は口を閉じること」。これらはすべて、命を守るための訓練になります。

そして今、校長先生は、「命を守るため」といいましたが、誰の命を守るためでしょうか。それは、自分だけではなく、周りの人みんなの命を守るためです。避難する時、もし、自分がおしゃべりをしたら、先生の指示を、自分だけでなく、周りの人も聞きもらしてしまいます。

もし、自分が走ってしまったら、自分が転ぶだけでなく、周りの人にぶつかって、周りの人が逃げ遅れてしまいます。いつ起こるか分からない地震や火事に備えて、「おかしもち」の合言葉がいつでも守れるように、毎日の生活の中でも、しっかりできるようにしておきましょう。